

調査結果速報

豊岡市コウナトリ共生部 農業共済課
豊岡農業改良普及センター
たじま農業協同組合

◆ 調査結果(出石地域)

《紋枯れ病・いもち病》

No.	地区	調査ほ場	品種	田植え	紋枯れ病 発生程度	葉いもち病 発生程度	穂いもち病 発生程度
26	水上	サカイ 285	コシヒカリ	5/18	無	無	無
27	袴狭	オオツボ 137	フクノハナ	5/14	無	無	無
28	安良	ミヨウケンテン 287	フクノハナ	5/12	無	無	無
29	三木	ショウブ 584-1	コシヒカリ	5/16	無	少	無
30	細見	ムロミダイケガシンテン 141	コシヒカリ	5/15	無	無	無
31	暮坂	クゴタ 64	コシヒカリ	5/25	無	無	無
32	榎見	ハシラタニ 592	コシヒカリ	5/22	無	少	無

(※25株調査)

《ウンカ類・カメムシ》

No.	地区	セジロウンカ 発生程度	トビイロウンカ 発生程度	カメムシ 捕虫数(頭)	備考
26	水上	微	無	0	カメムシの要防除基準は0.75頭以上
27	袴狭	無	無	0	
28	安良	微	無	1	
29	三木	無	無	0	
30	細見	無	無	0	
31	暮坂	無	無	0	
32	榎見	無	無	0	

(※10回網振り)

◆ 生育状況

梅雨明け後の好天により生育は回復しました。出穂時期は概ね平年並みとなっています。

◆ 病害虫発生状況と今後の管理について

☆ いもち病

調査ほ場では、葉いもち病の発生が7ほ場中2ほ場、穂いもち病は7ほ場中4ほ場で確認されました。今後の天候により、穂いもち病の発生も予測されるので、ほ場をよく観察しましょう。

☆ 紹枯れ病

紹枯れ病の発生は、調査ほ場では確認されませんでしたが、稻の茎やその上部まで病斑がないかよく観察しましょう。

☆ ウンカ類

ウンカの発生は少ない状況です。

☆ カメムシ類 <要防除水準:10回網振りで0.75頭以上>

今回の調査では、7ほ場中1ほ場でカメムシの発生が確認されました。必ず仕上げ防除を実施しましょう。畔草は、雑草に穂をつけないようにこまめに草刈りを行いましょう。

☆ 水管理

出穂後は、刈取りの10日前まで土壤水分を保つ程度に飽水管理を行いましょう。早期落水は品質の低下や減収につながりますので、ほ場が乾燥するようであれば走り水をするなどして、品質の良い米づくりに取り組みましょう。

☆ 農薬を散布する場合、隣接する野菜ほ場などに飛散しないように注意しましょう。

◆ 参考 (一般栽培ほ場の場合)

出穂後 7~10日	スタークリーク粒剤 又は スタークリーク粉剤DL	カメムシ類、ウンカ類
収穫14日前 までに	カスラブサイド粉剤3DL	いもち病